



2020年3月期
第3四半期 決算補足説明資料

2020年2月14日

株式会社 ライドオンエクスプレスホールディングス
(証券コード：6082)

連結業績推移 – 第3四半期累計

20.3期 3Q累計業績

既存事業好調により売上増加。売上増での生産性向上により増益。

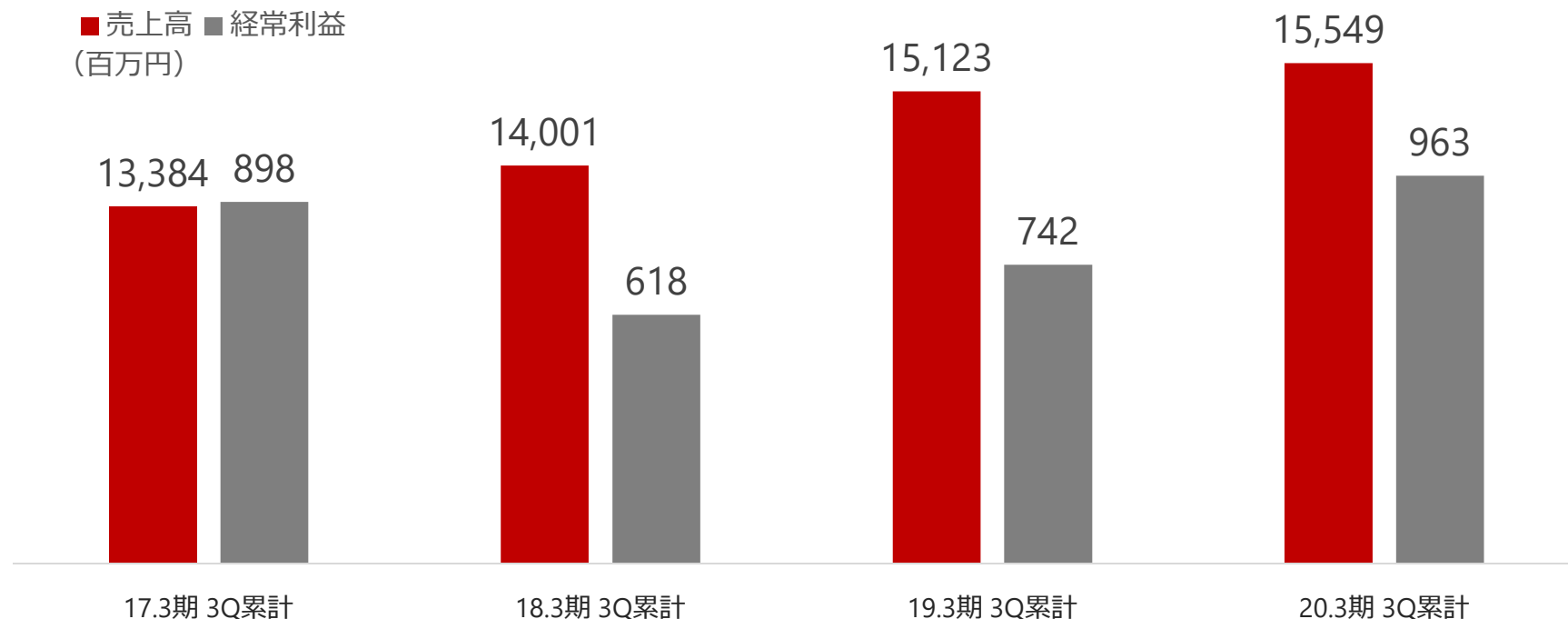
<売上高> 前期比+426百万円、増減率+2.8%

- GW長期化による特需、配達品質の向上、自社ポイント施策などのマーケティング戦略、メニュー改定等により、チェーン売上が好調に推移。

<経常利益> 前期比+220百万円、増減率+29.7%

- 売上高増加により増益となるものの、前期に発生した有価証券売却益との差異等により、増減率+29.7%となった。

■ 売上高 ■ 経常利益
(百万円)



連結業績推移 – 第3四半期

20.3期 3Q業績

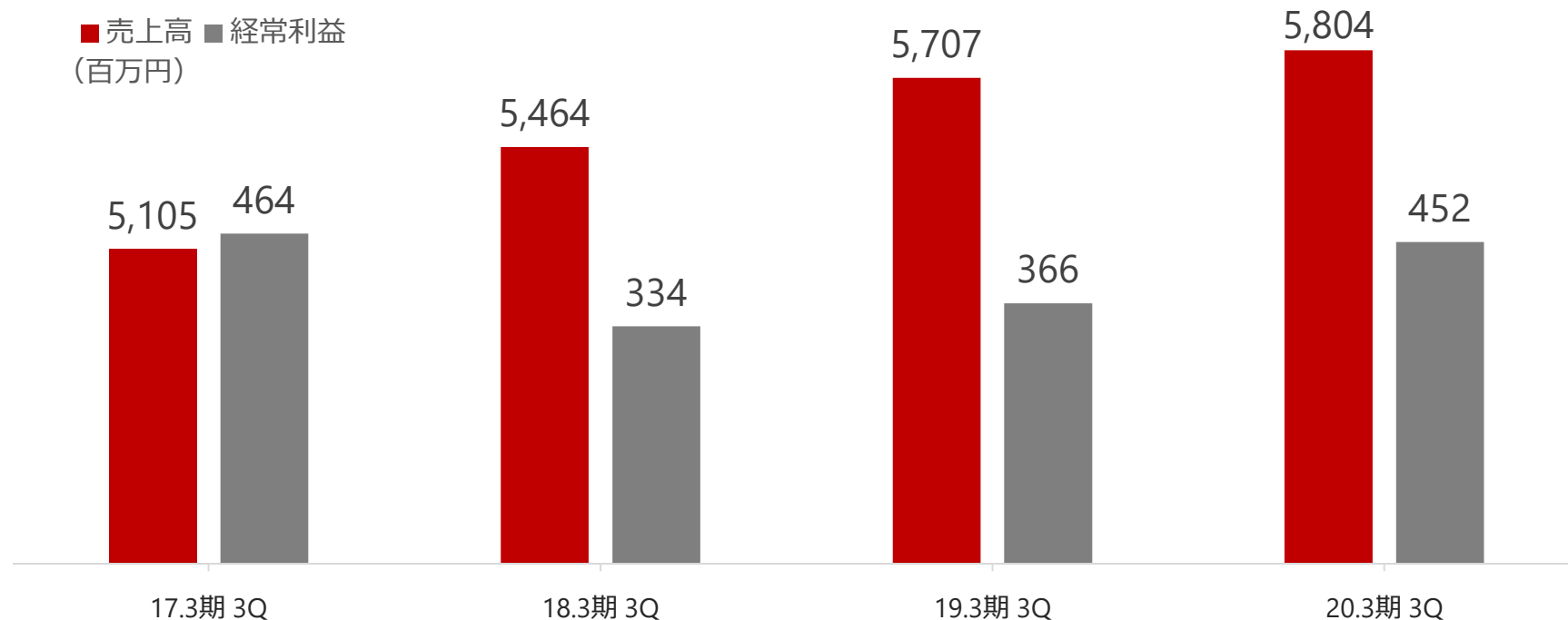
各種戦略が奏功し増収。売上高増による生産性向上により増益。

<売上高> 前期比+97百万円、増減率+1.7%

- 配達品質の向上、自社ポイント施策などのマーケティング戦略、メニュー改定等により、チェーン全体の売上が好調に推移。

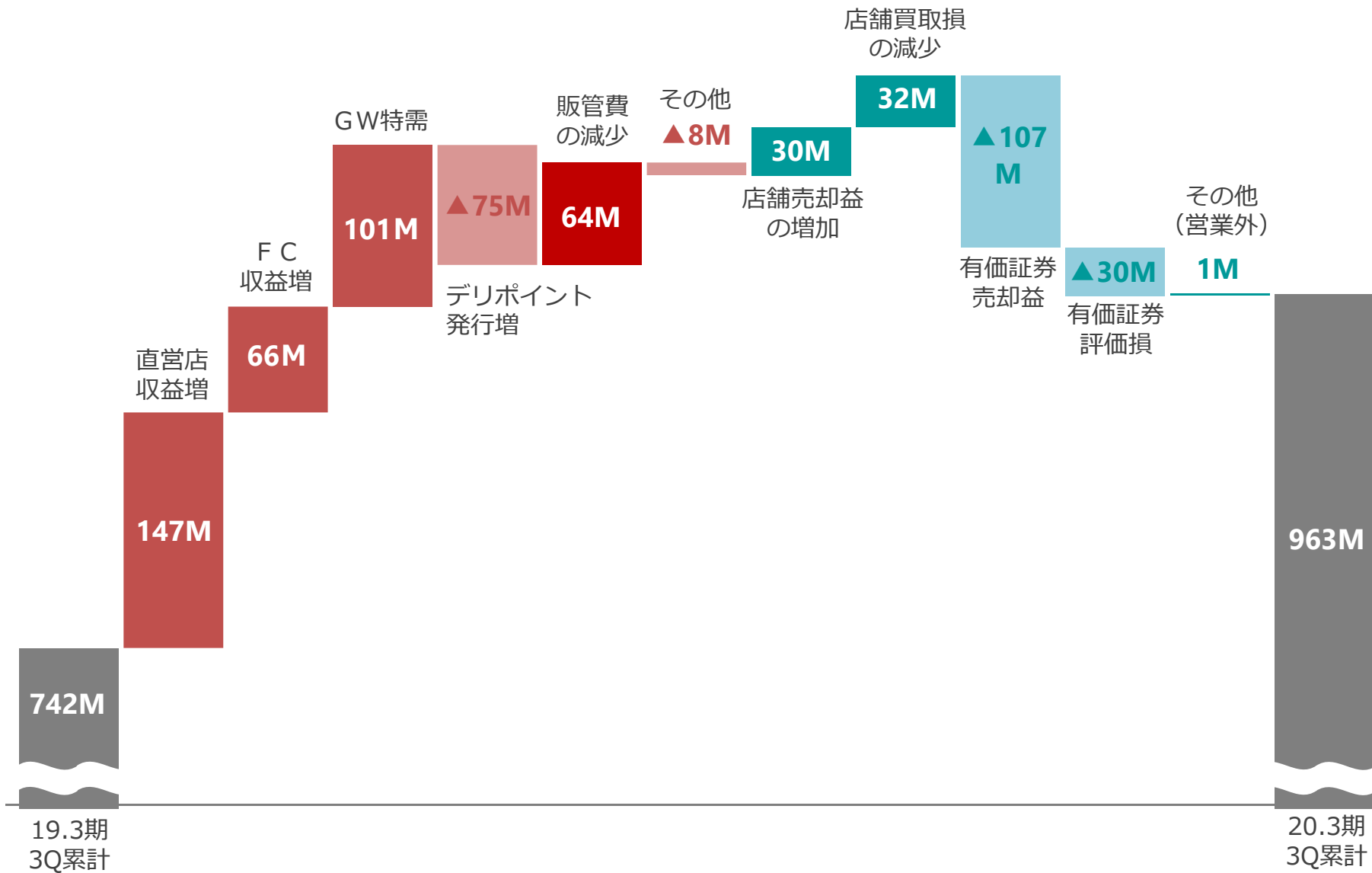
<経常利益> 前期比+86百万円、増減率+23.7%

- 売上増による売上総利益の積み上げと、売上増や各種施策による直営店の生産性向上による販管費率の減少により増益。



経常利益の前期比増減の構成 第3四半期累計

2019年特有の、GW期間の長期化と、元号変更による特需が大きく影響



店舗数・拠点数の増減

釜寅の出店促進等により、店舗数は3店舗増加

事業形態	ブランド	19.3期末 店舗数	出店	閉店	20.3期 3Q店舗数
宅配事業	銀のさら	359	－	△1	358
	釜寅	191	5	△1	195
	すし上等！	150	－	－	150
宅配代行業業	ファインダイン	44	－	－	44
合計		744	5	△2	747

	19.3期末 拠点数	拠点開設	拠点閉鎖	区分変更	20.3期 3Q拠点数
直営店	104	－	－	△4	100
FC店	265	－	△1	4	268
合計	369	－	△1	0	368

連結B/S 対前期末

季節性による食材仕入れ増により総資産+1,212百万円。
自己資本比率51.5%（前期末52.8%）

(単位：百万円)	19.3期末	20.3期3Q	前期比	ポイント
流動資産	6,457	7,385	+927	資産 +1,212百万円
(うち現預金)	3,492	3,195	△296	【流動資産】 +927百万円
有形固定資産	681	869	+188	• 現金及び預金 △296百万円
無形固定資産	368	478	+110	• 売掛金 +942百万円
投資その他資産	2,398	2,385	△13	• 原材料及び貯蔵品 +117百万円
資産合計	9,906	11,118	+1,212	【固定資産】 +284百万円
流動負債	2,898	3,953	+1,054	• 有形固定資産 +188百万円
(うち1年内有利子負債)	440	440	±0	• 無形固定資産 +110百万円
固定負債	1,775	1,439	△335	負債 +718百万円
(うち1年超有利子負債)	1,276	945	△330	【流動負債】 +1,054百万円
負債合計	4,673	5,392	+718	• 買掛金 +954百万円
株主資本	5,196	5,691	+494	【固定負債】 △335百万円
純資産合計	5,232	5,726	+493	純資産 +493百万円
負債・純資産合計	9,906	11,118	+1,212	【株主資本】 +494百万円
				• 四半期純利益 +599百万円
				• 配当金支払額 △105百万円

20.3期 3Qトピックス

- 宅配寿司「銀のさら」人気キャンペーン大トロ祭を期間限定で開催
 - 2019年10月より、人気の「本マグロ大トロ」と、北海道さんまを盛り込んだ豪華な「大トロキャンペーン」を展開いたしました。



本マグロ「大トロ」



「華」5人前

- 早期予約でお得にお寿司を食べられるデリポイント年末年始予約特典を実施
 - 早期に年末年始のご予約注文をいただいたお客様へ、お得なポイント特典を実施しました。

- 宅配御膳「釜寅」で2019年10月より新商品の「カキ釜飯」を販売
 - ご飯と一緒に炊き込んだ濃厚な広島産牡蠣を、カキ味噌と一緒にご堪能いただく「カキ釜飯」を販売いたしました。



カキ釜飯

- ファインダイン「期間限定 おいしいクリスマスキャンペーン」を実施
 - クリスマスの時期にピッタリなメインディッシュとして喜ばれること間違いなしのお料理を、多数ご用意いたしました。

ディスクレイマー



当資料に記載の内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成したものであり、経営環境の変化等の事由により、予測なしに変更する可能性があります。

また、本資料には、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測ならびにリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報、将来の出来事等があった場合であっても、当社は本資料に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。